



東小だより

第12号

桐生市立東小学校

令和3年9月10日

やさしく かしく たくましい 東っ子

(文責 鈴木 智行)

緊急事態宣言下の2学期 第3週目



<玄関での検温>

2学期が始まり、3週目が終わろうとしています。緊急事態宣言下であるため、学校では登校時の玄関での検温、マスクの着用や手洗い・消毒等をより一層徹底するとともに、給食時は密を避けるために教室を分けて黙食を行っています。

桐生市では本日まで午前授業・給食で放課の予定でしたが、宣言延長に伴い、来週からも当分の間、同様の対応を行うこととなりました(別途通知をご覧ください)。

さて、教育活動の制限がある中でスタートした2学期

ですが、子どもたちは明るく元気に登校し、授業や休み時間など、久しぶりの学校生活を生き生きと過ごす姿が見られます。学年によっては、校外学習等の行事がやむを得ず延期となってしまいましたが、それでも2学期は行事などが盛りだくさんです。何事にも精一杯取り組むことを通して成長を遂げられることを期待しています。



<給食は少人数で黙食>

※ 全国学力・学習状況調査(結果)について

1学期(5/27)に6年生で実施した調査結果についてはすでに報道等で公表されていますが、本校の状況についてお知らせします。

○よくできたところ

<国語> 内容が分かりやすくなるようにスピーチの構成を考えること

目的や伝えたいことに応じた資料を用いること

<算数> 棒グラフから数量を読み取ったり、項目間の関係を読み取ったりすること

▼がんばりたいところ

<国語> 漢字の書き取り

<算数> 場面の状況をとらえ、そこから割り算の式を立てて計算すること

その他、「学校に行くのが楽しい」「友達と協力するのは楽しい」と感じている児童の割合が高い状況がみられました。また、「難しいことでも、失敗を恐れず挑戦している」と答えた児童の割合は低い状況でした。

この調査結果を踏まえ、全学年・各教科において、基礎・基本の確実な定着を図り、考えたり発表したりする機会を増やせるよう授業を工夫していくとともに、様々な場面で子どもたちが積極的にチャレンジしていけるよう声をかけ、背中を押していきたいと考えています。

-- <学校タブレットPCの持ち帰りについて(試行)> -----

※ 本日、児童に学校タブレットPCを持ち帰らせました。これは、東小におけるICT活用のより一層の推進を図るとともに、今後、感染症拡大による学校閉鎖等に備えることを目的として、市内すべての学校で試行的に実施するものです。高学年ではほぼ毎日、授業で使用していますので、どのような技能が身に付いているのか、お子様に機器を操作してもらいながら話を聞いていただくとありがたいです。

機器の設定等を含め、保護者の皆様にはお手数をおかけしますが、御理解・御協力のほどお願いいたします。